

# これ知っとう？

わが町の宝物 第7回

## 神功皇后の腰掛石



時代は移り変わっても、守り続けていきたい自然・歴史・文化・人…  
須恵町の大切な宝物をご紹介します。

旅石の八幡宮本殿の裏側に、1基の石碑があります。「神功皇后わびしの遺跡」です。

傍らに平らな石があり、基壇には八角形の玉垣(神社や神域の周囲に巡らした柵)の痕跡が残っています。この場所は、神功皇后に関連する史跡として大切にされてきました。

### 神功皇后わびしの遺跡



所在地:須恵町大字旅石634番地

### ◆神功皇后とは

神功皇后は、『古事記』や『日本書紀』に登場する人物で、仲哀天皇の皇后、応神天皇の母親に当たられます。三韓出征や応神天皇のご出産など、北部九州には多くの伝承が伝わっています。

### ◆旅石の地名のいわれ

江戸時代に編纂された『筑前国続風土記』や『筑前国続風土記拾遺』には、旅石の地名のいわれが書かれています。

朝鮮半島から戻られた身重の神功皇后が、この地で休憩された際に「あなわびし(大変心細い)」とおっしゃり、「わびし」が旅石となった説、ご休憩の際におかけになった石にちなみ旅石になった説、「多米寺」が旅石になった説が紹介されています。

その後、神功皇后は宇美の地で応神天皇を出産され、皇子をショウケ(竹かご)にのせて佐谷から飯塚方面へと峠を越えられたと伝えられています。現在のショウケ越えです。

### ◆「しょうもんさま」

現在、旅石の八幡宮北側には、れいんぼー幼稚園があり、園児の元気な声が境内にも聞こえてきます。

神功皇后は、応神天皇の母「聖母様」として信仰の対象となっています。社叢の中に静かに佇む石碑は、今でも須恵町の子どもの健やかな成長を見守り続けています。

印藤弥寿男さん(旅石区)にお話を伺いました。



テレビを見ていて一番嫌なのが、良いシーンになると、必ずと言っていいほど「マーシャルになることだ。理屈を考えるとこうなるのだろうが、私にとっては好ましくはない。」  
その中で最近目立つのが、サプリメントである。特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品の3つに大別されるのだそうだが、よくわからない。中にはレモン100個分が一粒に凝縮なんてものもあるらしいが、毎日レモンを100個も食べる者もいない。必要もない。  
以前に牛乳は定期的に程よく飲むのは良いが、これを過ぎると消化酵素に支障をきたすという話も聞いたことがある。いづれにしても「マーシャル」に振り回されず、各人がオンラインワンだということを忘れないようにしたい。ちなみに私のサプリは、アルコールかな？  
合屋伸好

### 編集後記

#### 発行責任者

議長：三角 良人

#### 広報特別委員会

委員長：今村 桂子  
副委員長：白水 勝元  
委員：合屋 伸好  
委員：三角 栄重